

環境フェスティバル

時 5月29日(日) 午前10時～午後3時 場 西東京いこいの森公園 ※小雨決行

自然環境やリサイクル、エネルギーの利用など身近な環境について考えましょう。

内 ●セグウェイ体験会…体重移動によって操作できる排出ガスゼロの乗り物の試乗(利用条件あり)

●リユースでエコロジー…おもちゃ・ぬいぐるみ・育児用品・食器類・かばん・靴の回収

※回収できない場合あり

●ゴーヤの苗の無料配布…夏の暑さ対策に「みどりのカーテン」をつくりましょう。

定 600人(先着順)

持 持ち帰り用袋

●生ごみリサイクル土壌と雑紙袋の配布
対・定 市内在住の方・各200袋(先着順)
※1世帯につき1袋

そのほか、電気自動車(EV)・清掃車・段ボールコンポスト・省エネ設備の展示、スタンプラリー、エコ工作、樹木アレンジメント教室、食品ロスのクイズラリー、地産の野菜販売、猫の譲渡会、害虫相談、ごみ拾い散歩、0円均一なども実施予定

※いこい一なも登場予定!

◆環境保全課

(☎042-438-4042)



多摩六都フェア 2016こだいら合唱団員募集

12月18日(日)にルネこだいらで、モーツァルトの「レクイエム」を市民オーケストラやプロのソリストと共に歌う合唱団員を募集します。

対 原則、西東京・小平・東村山・清瀬・東久留米市に在住・在勤・在学の方

定 女声…150人、男声…50人

¥ 一般…1万6,000円

学生…1万4,000円

※別途、楽譜代1,500円

□共演 小平市民オーケストラ

□指揮 佐藤宏充さん

◆練習

時 7月6日～12月14日の水曜日

午後7時～9時15分(全26回)

※12月10日(土)・17日(日)も予定

場 ルネこだいら(小平駅南口徒歩3分)

□指導 藤井宏樹さんほか

申 5月31日(火)(消印有効)までに、往復はがきで、住所・氏名・電話番号・パート(自己申告)・楽譜(全音版を使用)購入希望の有無を、〒187-0041 小平市美園町1-8-5 小平市文化振興財団「2016こだいら合唱団」団員募集係へ

問 同実行委員会

(石原 ☎090-4531-4673)

◆企画政策課 田

(☎042-460-9800)

姉妹・友好都市観光物産展

時 5月22日(日) 午前10時～午後4時 場 アスタビル2階センターコート

姉妹・友好都市の福島県下郷町・千葉県勝浦市・山梨県北杜市(須玉町)の観光PRと特産品の販売を行います。

本物産展は、平成14年から開催し、今年で15回目を迎えます。この機会に3都市の魅力に触れてみませんか。



大盛況だった昨年度の様子

市町名	販売品目(予定)
福島県下郷町	花豆パイ・くるみようかん・十念大福 ^{など}
千葉県勝浦市	あじの開き・かつお節・ポイルわかめ ^{など}
山梨県北杜市(須玉町)	ワイン・はちみつ・津金リンゴジュース ^{など}

◆産業振興課 ☎042-438-4041

多摩六都科学館ナビ



大人のバイオカフェ

美味しい野菜のヒミツ～品種改良とDNAの関係～

野菜のおいしさのヒミツから世界の食糧問題まで、考えるヒントは品種改良にあります。DNA抽出実験やクイズ、先端研究の話題も交えて紹介します。

時 6月12日(日)午後1時30分～3時30分

対 中学生以上(内容は高校生以上の年代を想定)

定 30人(申込多数の場合は抽選し、当選者に参加券を送付)

講 笹川由紀さん(NPO法人 くらしとバイオプラザ21 主席研究員)

¥ 入館料500円 ※高校生以下の参加者は入館料無料

申 6月1日(火)(必着)までに、はがき

または 問のHPから
問 多摩六都科学館(〒188-0014 芝久保町5-10-64・☎042-469-6100)

※5月休館：月曜日



大好きです
西東京

市内の情報をお届けします

街道を行く編

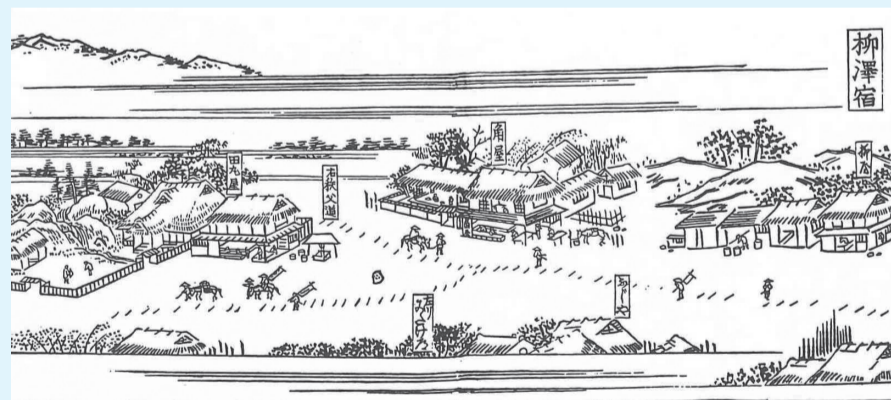
第5回 所沢街道

青梅街道の柳沢の追分から北西に走る古い街道が「所沢街道」です。昨年5月15日号の市報「街道を行く編第1回」でも掲載した青梅街道を描いた絵(右図)には「角屋」と「田丸屋」に挟まれた道に「右 秩父道」とありますが、これは所沢街道の別称です。

かつて市域には砂埃を避ける目的でお茶やつつじが植えられ、それが地域の特産品にもなっていました。4間(約7.3m)ほどの幅の所沢街道の両脇にも、お茶の生け垣が続いていたそうです。

柳沢の追分から所沢街道を北西に進むと東大生熊調和農学機構(旧東大農場)の西門付近で道が五差路になります。元は所沢街道と鎌倉道(横山道)が交差し、南沢道・前沢道が分岐する六道の辻で、ここに市の指定文化財第1号の「石幢六角地蔵尊」があります(西原町2-5-43)。

安永8年(1779年)に田無村地蔵信仰の講中43人によって建立されたもので、正六角形の亀の甲羅形の笠石が乗り、六面には六道輪廻を救済すると



「武蔵国多摩郡御嶽山道中記 御嶽菅笠」

言われる地蔵尊とそれぞれの方角の道の名が刻まれた、道標の役割も持つ美しい石塔です。元は所沢街道を挟んだ反対側にありましたが、道路の拡幅工事に伴い現在地に移転しました。

このように、路傍に立つ地蔵尊や庚申塔などの石造物には、道標の役割を持つものが多く見られます。

市の指定文化財第22号の「六角地蔵石幢」(保谷町4-7)も六面の地蔵尊で、柳沢駅から田無駅に向かう途中の線路沿いにあり、富士街道と深大寺道が交差する辻に立っています。

寛政7年(1795年)に建立されたも

ので、各面にこの塔により菩提を弔われた「つや」と「光山童子」の名と「西八 大山道、東八ねりま道(いずれも富士街道のこと)、南八志んたい寺道(深大寺道)」とあり、北は摩耗が激しく判読できませんが、おそらく所沢道と書かれていたものと思われます。

これら2つの石塔は、地元の方々によって祠が作られ、大切に保存されています。交通量のある道沿いなので、見学には十分注意をしながら、かつてこの地を歩いた人々や当時の風景に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

◆社会教育課 ☎042-438-4079



市指定文化財第1号 石幢六角地蔵尊



市指定文化財第22号 六角地蔵石幢

ふるさと発見!
13